

こもろ愛のりくん・愛のりすみれ号の令和3年度予定の運行変更への意見と市の考え方 一覧表

番号	意見	意見に対する市の考え方
1	<p>2020年5月からすみれ号を利用して通勤しています。小諸駅からしなの鉄道を利用して上田までの乗継の時間もよく、大変助かっています。身体障がい4級でもあります。(小諸駅の前で乗り降りできる)いつもは、17:11を利用して帰ってきますが、10月に列車の事故で間に合わず18:00台の運行があればよいと思いました。このようなときに予約しなくても乗れる定時便は利用しやすいように思います。学生など利用する人が増えればよいと思います。</p>	<p>日ごろ、「愛のりすみれ号」をご利用いただき、ありがとうございます。</p> <p>市による公共交通は、より多くの方にご利用いただくため、利便性と効率性を両立していくことが重要であり、定時定路線で運行する、「愛のりすみれ号」においては、日常的に複数人のご利用がなければ、運行が難しいものと判断しております。</p> <p>また、予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」は、ニーズの多い、朝の運行開始時間を早めることを予定しておりますが、夕方の終了時間を引き延ばすことにつきましては、現在、午後の利用者が少ないことから、予定をしておらず、今後の利用状況を鑑み、検討してまいります。</p> <p>なお、障がいのある方につきましては、交通・移動手段に限らず、支援が必要な事項について、個別にご相談をお受けいたしますので、よろしくお願いいたします。</p>
2	<p>小諸高原病院発17:30頃の便があるとよい。(勤務終了時間が17:15であるため、現行の17:10では乗れない)利用が少なかったのは発着時刻にも要因があったのではないか。</p>	<p>定時定路線で運行する「愛のりすみれ号」は、これまでの利用状況および小諸駅での列車の時刻表を考慮して、運行時刻を定めております。</p> <p>また、日常的に複数人のご利用がなければ、運行が難しいものと判断し、現行の時刻表となっておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
3	<p>押出地区発着の便を「通勤・通学・お出かけ利用の多い時間」に何本か作っていただきたい。駅に向かって、押出発→富士見平→両神→新町区の芦原中学に停まり→駅→複合型施設(小諸市街へ)というようなルートだとよいかと思えます。通学に毎日利用するとして何人乗り・利用料金など可能なプランを検討・作成していただきたい。必要があれば利用予定者アンケート調査や署名活動も協力いたします。</p>	<p>今回の変更につきまして、ニーズの多い、予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」の運行開始時間を拡大することで、高齢の方・障害をお持ちの方をはじめ、より多くの方にとって、利便性の向上を図ることを目的としています。</p> <p>一方、定時定路線で運行する「愛のりすみれ号」は、「こもろ愛のりくん」の車両を利用して、早朝と夕方で市内を限定的に運行しているものの、利用者は年々減少し、路線の維持が困難な状況となっていることから、「こもろ愛のりくん」の運行開始時間の拡大にともない、全路線休止を予定するものです。</p> <p>つきましては、ご要望にある、定時定路線便を新設するものではないこと、</p>

こもろ愛のりくん・愛のりすみれ号の令和3年度予定の運行変更への意見と市の考え方 一覧表

		<p>ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、「こもろ愛のりくん」の利用状況に応じて、「こもろ愛のりくん」をサポートする市内巡回線の試験運行も検討してまいります。</p>
4	<p>朝の通勤に仕事に行き、帰りも自宅の近いところまでいただいておりますが、大変重宝しておりましたが、時間変更で廃止になると仕事に差し支え、私の障がい者としての利用も変わって危なくなり、夕方は遅く、暗くなり、バス停から自宅の距離の間、けがをするおそれがあり、冬は特に歩けなくなり、替わりの方法はありますか？今までやってきているのになぜ利用者のために考えないのですか？赤字かもしれませんが、私たち体に問題のある仕事人にはつらいです。仕事を辞めて生活できるとは思いませんが・・・いままでどおりの生活で利用させてくれないですか？福祉利用の風呂も使えず、生活も苦しくなり、生きていけません。私だけではないと思います。代わりのことを増やしてください。苦しくなるだけです。健康で送れる人は幸せで、考えが違いすぎますね。</p>	<p>日ごろ、「愛のりすみれ号」をご利用いただき、ありがとうございます。</p> <p>今回の変更の目的は、予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」の運行時間を拡大することにより、高齢の方・障がいのある方など、より多くの皆さんの外出支援をさらに進めていくことです。</p> <p>「こもろ愛のりくん」は自宅と目的地とを直接結ぶため、ご指摘にある、“バス停から自宅の距離の間、けがをするおそれがあり、冬は特に歩けなくなる”などを理由に、外出を控える多くのみなさんにとっては、利便性が増すものと考えております。</p> <p>なお、障がいのある方につきましては、交通・移動手段に限らず、支援が必要な事項について、個別にご相談をお受けいたしますので、よろしく願いいたします。</p>
5	<p>“すみれ号は朝、病院に行く際にたまに利用するだけですが、確かに利用者少なめのようなようです。愛のりくんの運行時間を早くしていただければ、通勤通学等で時間に厳密に移動しなくてはならない方以外は大丈夫ではないかと思えます。ただ、帰宅に使っている方もいるのではないかと思うので、夕方も時間拡大していただくと幸いです。</p> <p>愛のりくんについてですが、今年小型車両への交換後、定員ギリギリの運行が多くなりすぎてつらいです。この上タクシー応援まで休止すると乗車不能が発生する可能性が高いと思えます。そうでなくても買い物の荷物が多めだと乗れない状態ですので、できれば元の大型車両に戻してほしいところです。</p> <p>(乗せてもらえなかったからタクシー呼んだと愚痴ってるお年寄りに遭遇しました)</p>	<p>日ごろ、「愛のりすみれ号」をご利用いただき、ありがとうございます。</p> <p>「こもろ愛のりくん」の車両の小型化につきましては、狭い路地にも入ることができるようにすること、そして燃費を向上させることを目的に、本年10月に3台の新型車両（7人乗り）を試験的に導入しました。</p> <p>その結果、直接乗り入れが可能となったお宅や通行可能となったルートが増え、利便性が向上した一方、従来の車両より車内が狭くなってしまうことや、乗り込み時のステップの幅が小さいなど課題もあります。</p> <p>いただいたご意見を参考にし、今後とも改善を図ってまいります。</p>

こもろ愛のりくん・愛のりすみれ号の令和3年度予定の運行変更への意見と市の考え方 一覧表

	<p>新型車両はサイドステップが細すぎて、本当に必要なお年寄りや足の悪い方の役には役に立ってません。</p> <p>(足の横幅分程しかないので、つま先だけで体重を支えられる人でないと無意味です) また、後部座席は捕まれるところもなく、シートが異常に滑るため、足の力を抜くと落ちてしまい、危険です。燃料費で選んだのかもしれませんが、以前から使っていたオレンジの車両の方がまだ乗りやすいです。”</p>	
6	<p>こもろ愛のりくん、愛のりすみれ号を通勤のために利用しており、心より感謝申し上げます。現在北大井線の7:46(乗瀬発)の便を利用しておりますが、勤務時間に間に合う時間で利便性を感じておりますが、しかし、愛のりくんの8:00便の運行の方向のようですが、これですと勤務時間(8:20)に間に合わない状況になってしまいます。通勤で利用している方は少ないと思いますが、できれば定時定路線の存続をお願いしたいと思います。(北大井線は赤字路線とは聞いておりますが…)</p>	<p>日ごろ、「愛のりすみれ号」をご利用いただき、ありがとうございます。</p> <p>市による公共交通は、より多くの方にご利用いただくため、利便性と効率性を両立していくことが重要であり、定時定路線で運行する、「愛のりすみれ号」においては、日常的に複数人のご利用がなければ、運行が難しいものと判断させていただいております。</p> <p>なお、今回の変更につきまして、ニーズの多い、予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」の運行開始時間を拡大することで、高齢の方・障害をお持ちの方をはじめ、より多くの方にとって、利便性の向上を図ることを目的としておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
7	<p>千曲小学校の巡回線を検討していただき、ありがとうございます。今回のバスは、中学生は乗車できないのでしょうか？我が家の場合、中1と小4の子どもがいるのですが、今は小学生を送ってから、中学生を送っている状況です。千曲小学校巡回線が運行したとしても、中学生を送っていかなければならないので、あまり意味がないです。ぜひ中学生の乗車も考えてもらいたいと思います。ちなみに中学生は、朝部活がないので、7:40くらいに学校に着けば大丈夫です。帰りのバスも大変便利ですが、それざれ部活などもあるので、難しいのかなと思います。</p>	<p>市内巡回線は、予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」の運行をサポートすることを目的に、現在の利用状況などから、利用が集中する目的地をつなぐ巡回バスを試験運行するものとして検討しています。</p> <p>具体的な検討としては、利用者が多い、千曲小学校を中心とした川辺地区内(ただし、遠距離通学範囲)の巡回バスや、小諸駅と小諸高原病院とを結ぶ巡回バスなどの試験運行を検討しており、愛のりすみれ号 御牧ヶ原線の運行車両であるマイクロバス1台で運行できる範囲での計画となります。</p> <p>現状において、利用者や車両等の点から、川辺地区から芦原中学校への巡回バスの試験運行の実施には至りませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、市内巡回線は、あくまで試験運行であり、利用状況等に応じて、運行ルートをはじめ、運行方法を適宜見直ししてまいります。</p>

こもろ愛のりくん・愛のりすみれ号の令和3年度予定の運行変更への意見と市の考え方 一覧表

<p>8</p>	<p>(仮称)千曲小学校巡回線(遠距離通学)に対する意見、路線イメージと時刻表をみました。委員会は7:50から準備が始まります。学校前への乗り入れは危険なため、避けるようになっていますので、少し離れた所から歩き、教室に行き準備をし、委員会をやる場所まで行くには、7:45学校着では遅いです。余裕をもって、7:35着にはしていただきたいです。この案は、小学生しか対象に考えられていません。1本バスがなくなることにより、負担が増える方々のことも考えていただけたらと思います。</p>	<p>市内巡回線は、予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」の運行をサポートすることを目的に、現在の利用状況などから、利用が集中する目的地をつなぐ巡回バスを試験運行するものとして検討しています。</p> <p>そして市内巡回線の一つとして、利用者が多い、千曲小学校を中心とした川辺地区内(ただし、遠距離通学範囲)の巡回バスの試験運行を検討しているものであり、愛のりすみれ号 御牧ヶ原線の運行車両であるマイクロバス1台で運行できる範囲での計画となります。</p> <p>千曲小学校巡回線については、御牧ヶ原・諏訪山方面と宮沢・大杭方面の2つの方面を1台で運行するとともに、千曲小学校との相談の結果から、2つの方面を概ね7時30分から7時45分までに到着する便となっておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、市内巡回線は、あくまで試験運行であり、利用状況等に応じて、運行ルートをはじめ、運行方法を適宜見直ししてまいります。</p>
----------	---	---